

日々のお買物をもっと「便利に」!

2011年5月12日

お客様のお買物支援に向けた初の本格的な移動販売を開始 『セブンあんしんお届け便』スタート!

5/18(水) 全国に先駆けて、茨城県で本格稼働

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 最高執行責任者〈COO〉井阪 隆一）は、お客様のお買物支援としてセブン-イレブン初の取り組みとなる移動販売『セブンあんしんお届け便』の運用を、2011年5月18日（水）より茨城県の城里町において開始いたします。

現在、少子高齢化や人口減少の進展、ならびに生鮮食料品販売店等の小売店舗をはじめ様々な拠点数の減少といった社会環境の変化を背景に、住んでいる地域で日常のお買物をする上で、不便・困難を感じておられる方が増加してきております。こうした日々のお買物にお困りの方々への支援は高齢化社会における喫緊の課題であり、とりわけ地域における小売事業者の立場から、こうしたお客様のお買物や食生活をサポートすることにおいて、セブン-イレブンが果たすべき役割は大きいと認識しております。

このたび、セブン-イレブンの移動販売専用の車両を新規に開発いたしました。行政と連携するとともに、フードデザート問題に詳しい専門家からもアドバイスをいただきながら、茨城県城里町（セブン-イレブン常北下古内店）にて、本格的な移動販売の運用を開始する運びとなりました。

即食性の高いおにぎりやお弁当、パンや飲料等を中心に、日常生活において使用頻度の高い生活必需品に絞り込んだ商品約 150 アイテムを移動販売車へ搭載。城里町周辺の集落センター等への巡回販売を展開してまいります。また、茨城県内においては、既に一部店舗で実施中の御用聞き（配達）サービスも、順次拡大してまいります。

セブン-イレブンは、「近くて便利」を標榜しております。お客様の日常の生活において、出来る限り利便性を高めるとともに、「距離的な近さ」のみならず「心理的な近さ」が大切と考えており、今回こうした思いを込めて、本サービスおよび車両の名称を『セブンあんしんお届け便』といたしました。

今後も、セブン-イレブンのさまざまな商品供給インフラを最大限に活用し、地域社会と密着した店舗として様々なサービスの開発を進め、お客様のニーズにお応えしてまいります。

記

【茨城県における移動販売の概要】

1. 開始日 : 2011年5月18日(水)
2. 実施店舗 : セブン-イレブン常北下古内店
3. サービスの名称(移動販売車両の名称):
セブンあんしんお届け便



4. 移動販売車の主な特長

- ◆ 移動販売専用車両として独自に開発
- ◆ 常温(加工食品や雑貨)、20°C(おにぎり等の米飯類)、5°C(サンドイッチ等のチルド商品)、-20°C(アイスクリーム等)の4温度帯の販売が可能
- ◆ 電子レンジの設置が可能
- ◆ 日よけ・雨の日対策用に、フードの取り付けが可能
- ◆ 環境に配慮した軽トラックで、車両デザインは、店頭看板(入ロドア上の看板)をイメージ



米飯類の販売ケース、冷凍庫

5. 販売商品 : おにぎりや弁当、サンドイッチ等の
デイリー商品をはじめ、ソフトドリンクや
カップ麺等の加工食品、
アイスクリーム・冷凍食品、日用雑貨等
〔合計 約 150 アイテム〕



フードを取り付けた様子

6. 決済方法 : ハンディタイプの簡易レジを
使用して精算(レシート発行も有り)



簡易レジ

7. 販売場所 : 各集落センター、福祉センター、
事業所(ゴルフ場等)、個人宅 等
(1日4~5箇所を巡回して販売)

8. 営業時間 : 月曜日~金曜日 10時~15時 (営業時間は目安です)

★移動販売 スタート記念セールについて★

- ◇期間 : 5月18日(水)~20日(金)の3日間
- ◇場所 : 上記3日間で販売する各集落センターにて
- ◇内容 : おにぎり 50円引き、
焼きたて直送便(パン) 30円引き、その他イベント企画 等